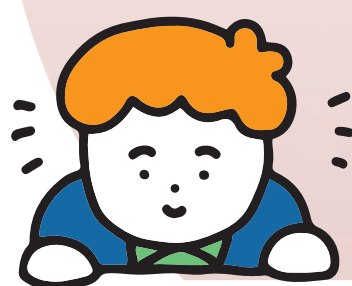


え どり こ え だ まつ き ごろ げん ざい
 江戸切子は江戸時代末期(1834年頃)から現在まで、東京都で生
 産されているガラス工芸品。色付けされたガラスを繊細に削る
 ことで見事な文様を生み出す。デザインの下絵は描かずに、
 印や線を自安に職人の経験と感覚を頼りに削っていく。
 手仕事が生み出す美しいカットは、伝統的な文様だけでも
 約20種類。ライトを当てるとまるで光のマジック！



©江戸切子協同組合

全部で
42品目



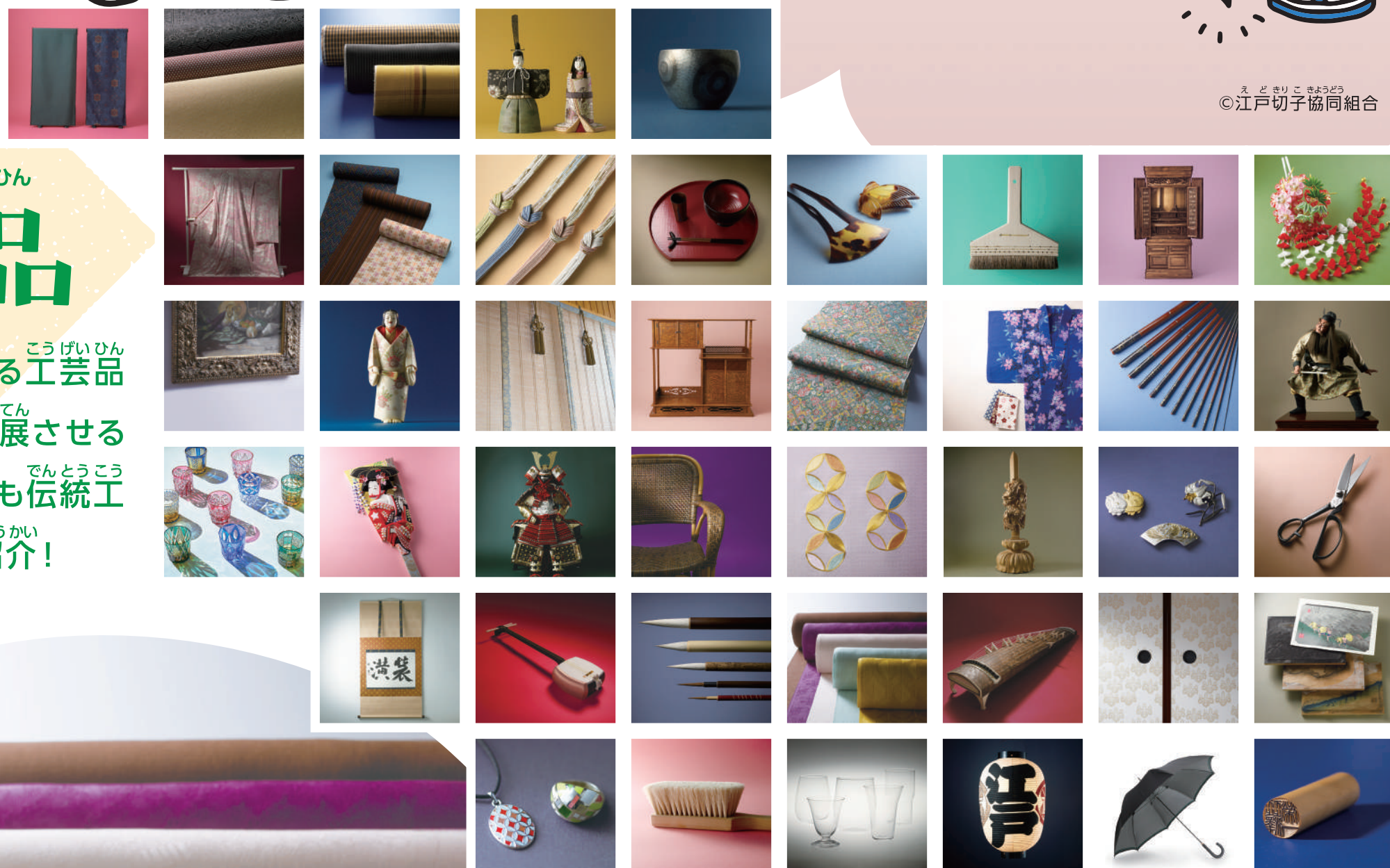
カットガラスの
 江戸切子
 芸術



©江戸切子協同組合

東京都の 伝統工芸品

でん とう こう げい ひん
 伝統工芸品とは、100年以上前から伝わる工芸品
 のうち、後世に継承するために保護し、発展させる
 ことを目的に指定されます。実は東京都にも伝統工
 芸品が42種類もあります。その一部をご紹介します！



東京無地染

自然から生まれた色彩
 自然から生まれた色彩



とうきょう む じ ぞめ
 東京無地染はお客様から渡され
 れた真っ白な生地を、注文され
 た色に端から端まで均一に染
 め上げる伝統工芸。職人は基
 本となる3色の染料を混ぜ合
 わせ、生み出す色彩はなんと
 180種類。染料の濃度やつけ
 込む時間を調整し、オーダーの
 色にぴたりと合わせる。微妙な調
 合が求められる職人の色彩感覚は、
 経験を通して研ぎすまされていく。



色見本の色を再現するには、10年以上の修業が必要



TOKYOクイズに挑戦

今年1月に新たに加わった東京都の伝統工芸品は
 なんでしょう

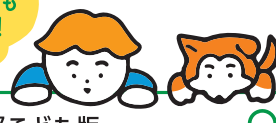
答えは「広報東京都こども版」ウェブサイトでチェック！

もっと詳しい情報は、

こうほうとうきょうと
 広報東京都こども版

ウェブサイトに掲載しています。

ウェブサイトも
見てみよう！



広報東京都こども版

<https://www.kodomokoho.metro.tokyo.lg.jp/>

こうほうとうきょうと
 広報東京都こども版について、「こんなことを知りたい」「もっとこうし
 てほしい」などのご意見や、「こんなところがおもしろかった」など感想
 を募集しています。ウェブサイトの「みんなの声募集」から送ってね！



東京都こども
 ホームページ

楽しみながら東京の魅力を都政に
 ついて知ることができるよ！

東京都こどもホームページ

<https://tokyo-kodomo-hp.metro.tokyo.lg.jp/>

